

第3回嘉麻市男女共同参画審議会会議録（要約筆記）

- 1 審議会等の名称 第3回嘉麻市男女共同参画審議会会議録（令和元年度）
- 2 開催時期 令和元年10月9日（水）13時30分～15時15分
- 3 開催場所 山田生涯学習館内（研修室4）
- 4 公開又は非公開の別 公開
- 5 出席者
【委員】 平塚委員、川原委員、安永委員、有吉委員、縄田委員、藤田委員、佐々木委員、辻委員
【事務局】 佐伯課長、藤田係長
- 6 傍聴人数（会議を公開した場合のみ） 2人
- 7 議題及び審議の内容
 - （1）副会長あいさつ
 - （2）嘉麻市男女共同参画社会基本計画及び嘉麻市配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画の進捗管理に関する事項について
 - （3）その他

審議の内容（要約筆記）

- （事務局）本日は、人事秘書課のヒアリングの実施日となっていますので、よろしくお願ひします。
- （副会長）それでは、議題に入っていきたいと思う。事務局から説明してください。
- （事務局）本日のスケジュールとして、まず初めに人事秘書課のヒアリング、次に調査票の審議会意見等欄のとりまとめをやっていきたいと思ひます。
- （副会長）それでは、人事秘書課ヒアリングから実施する。あらかじめ各委員からご提出いただいた質問表にのっとり順番に進めていく。では、人事課から事業番号ごとの回答をお願ひする。
- （人事秘書課長）審議会数は全体として44審議会が存在する。そのうち女性委員がまったくない審議会としては、障がい者自立支援審査会と行政不服審査会の2つである。現在、嘉麻市附属機関等の委員の委嘱基準に関する規程及び別表を整備し、これにのっとり事務をすすめている。なお、女性が少ない審議会の理由としては、審議会によっては専門性が高いなどの理由で人材が集まらないといった理由があると思ひます。
- （委員）審議会委員の団体推薦に当たっては、女性委員推薦の例文を活用して、人事課から直接担当課に対して指導等を行い、声かけをしてもらいたい。
- （人事秘書課長）いわゆる現場が主体となっている部署については、まだ女性職員が少ないといった状況がある。防災や農林、住宅や土木といった部署である。その中で女性の技術者を配置している部署は存在する。また、正規職員数としては男性212人に女性185人となっている。割合としては男性53.4パーセント、女性26.6パーセントである。
- （人事秘書課長）現在ハラスメントの把握件数としては、ハラスメント委員会というものを設置

しているが、そこに上がってきたものという点では実績はありません。また、職員に対するアンケート調査等については、関係と協議しながら検討してまいりたいと考える。

(委員) DVの職員研修については、DV対応に特化した職員研修を実施してもらいたい。

(男女共同参画推進課長) 一昨年度は、県の保険福祉環境事務所の担当係長から講義をしていただきました。昨年度は、ジェンダー研究所のDV対応専門の講師から職員研修会を行っていただきました。

(委員) 今後も継続して実施してください。

(副会長) ありがとうございました。それでは、調査票の意見等欄のとりまとめを実施する。

—「人事秘書課分の意見欄」のとりまとめと「審議会評価」を検討する—

(副会長) 次に前回ヒアリングを実施した子育て支援課の調査票の意見等欄のとりまとめを実施する。

—「子育て支援課分の意見欄」のとりまとめと「審議会評価」を検討する—

(副会長) その他意見等がなければ、次回10月23日に引き続き実施したい。